

昭和50年秋季年会

# 講演予稿集

於 北海道大学クラーク会館

日本天文学会

# 日本天文学会1975年秋季年会

## プログラム

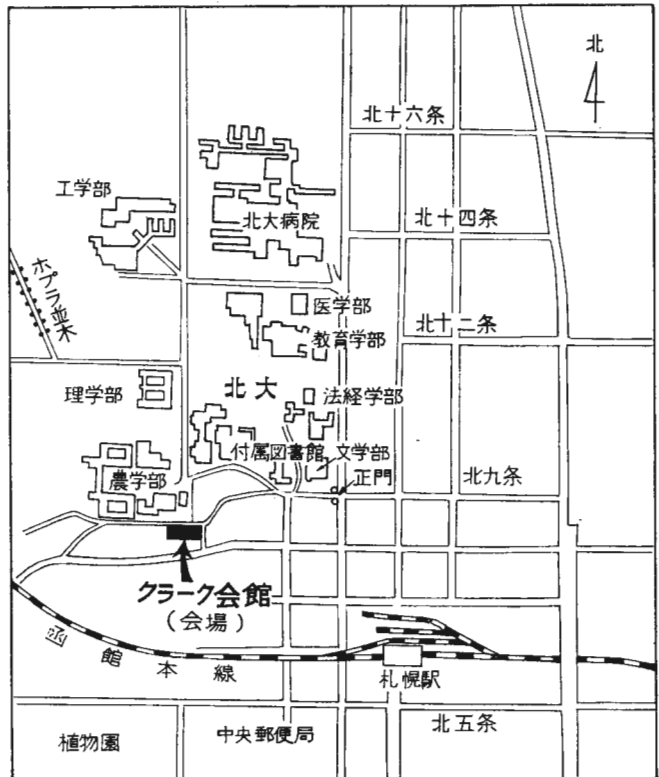
日時 昭和50年10月15日(水)～17日(金) 午前9時～午後5時30分

場所 北海道札幌市北海道大学クラーク会館(下図参照) 電話 011-711-2111(大学)

011-711-9890(年会受付)

午前	9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	6	講演番号
10月15日 (水)	位置・時間		力学	理事会		太陽系		太陽				1～42
10月16日 (木)	実験観測装置		星	写真	大塚奨学金委	星	内部構造	X線	パルサー	懇親会		43～82
10月17日 (金)	銀河系			評議	委員会	銀河系		宇宙				83～123

- ☆ 講演時間は一題について7分です。講演者は割当時間を厳守して下さい。
- ☆ スライドは透視した時に正しい上下左右関係によるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm位の幅の赤線をつけて下さい。ピラは用いず、スライドは講演時間内に終了できる枚数にして下さい。
- ☆ 会場費の一部にあてるため、出席者から参加費を徴収します。一般500円、学生300円。
- ☆ 15日正午より理事会、16日記念写真撮影後大塚奨学金選考委員会、17日正午より評議員懇談会を行います。
- ☆ 記念写真撮影は16日午前の講演終了後に行います。
- ☆ 懇親会は16日午後の講演終了後サッポロビール園において行なわれます。大学から北八条通りを東へ約1.5kmです。
- ☆ 今回は講演開始時刻が午前9時ですので特に御注意下さい。
- ☆ 会場へは札幌駅北口より大学正門にはいるのが便利です。徒歩約8分です(地図は6cmが1kmにあたる)。
- ☆ 天文教育懇談会のおしらせ：10月15日午後1時～4時まで。題は“大学教養における天文実習について”の予定。場所は未定です。学会々場に掲示します。



**第 1 日 10 月 15 日 (水) [午前] (9 時より)**

1. 原 寿男 (東京天文台): 電磁型レベル (TEM) による子午環ピアアの傾斜
2. 深谷力之助 (東京天文台): 異状大気差と気層傾斜について
3. 後藤常男, 菊地直吉 (緯度観測所): 位置天文観測と中間気象的大気構造の関係 (Ⅲ)
4. 村上源吉, 酒井 俐, 北郷 拓, 岩館健三郎 (緯度観測所): 水沢 PZT による経緯度観測結果 (I)
5. 藤井 繁, 新美幸夫, 加藤亀三郎 (東京天文台): 東京の新しい PZT 星系による時刻および緯度観測
6. 佐藤弘一, 菊池岩夫 (緯度観測所): 緯度星の視差
7. 安田春雄, 古川麒一郎 (東京天文台): Eros の子午環観測
8. 堀合幸次, 村上源吉, 岩館健三郎, 原 忠徳 (緯度観測所): 水沢 PZT による時刻観測について
9. 岡崎清市 (東京天文台): 低緯度帯における帯状風の経年変化と地球自転速度の不規則変動
10. 飯島重孝, 藤原清, 松波直幸, 原 孝, 酒井照夫, 山崎利孝 (東京天文台): セシウム時計による一般相対論の検証実験 (予備報告)
11. 関口直甫 (東京天文台): 極運動スペクトルの 2 つの型
12. 大江昌嗣 (緯度観測所): チャンドラー運動の位相変化の物理的意味
13. 岡本 功, 笹尾哲夫 (緯度観測所): チャンドラー運動の楕円率について
14. 進士 晃, 原田幸夫 (水路部): 星食による二重星の測定
15. 森 巧, 我如古康弘 (水路部): アフリカ日食観測成果
16. 堀 源一郎 (東大理): 変型制限 3 体問題と月衛星
17. 湯浅 学, 堀源一郎 (東大・理): 2 つの惑星の相互摂動 V (海王星-冥王星の場合)
18. 藤本真克, 中田好一, 谷川清隆 (東大・理): 重力場による共鳴散乱

**第 1 日 10 月 15 日 (水) [午後] (1 時 30 分より)**

19. 佐藤隆夫 (長崎大学教育学部): 波長および天頂距離による屈折常数の変化
20. 入山 淳, 本田雅健\* (中部工大・工, \*東大物性研): 月表層部の攪拌と月面物質の宇宙線照射年代
21. 宮下暁彦, 田鍋浩義 (東京天文台): Kohoutek 彗星 (1973 f) の gas tail の運動 (Ⅱ)
22. 清水幹夫 (東大宇宙研): 彗星大気構造
23. 長沢 工 (東大地震研究所): 流星ガスの拡散
24. 赤羽賢司, 秦 茂 (東京天文台): 波長 3mm 帯における金星の観測 (その I)
25. 高橋富士信, 川尻轟大, 尾嶋武之, 河野宣之, 三木千紘 (電波研鹿島): 太陽コロナ磁場によるかに星雲偏波のファラデー回転
26. 小島正宜, 柿沼隆清 (名大空電研): 惑星間空間プラズマの乱れの異方性の観測
27. 渡辺 堯 (名大空電研): 1972 年 8 月初旬に於ける惑星間ショック波の解析
28. 鯉目信三, 柴崎清登, 石黒正人 (名大空電研): 波長 3cm 電波太陽写真
29. 栗原正博 (東大理): S-成分のスペクトルの Center-limb 変化
30. 平林 久, 栗原正博\* (東京天文台, \*東大理): 電波データによる太陽自転と太陽大気構造
31. 高倉達雄, 柴橋博資 (東大理): 電子流とプラズマとの相互作用
32. 桜井 隆, 内田 豊\* (東大理, \*東京天文台): 活動域コロナの磁場構造と current sheet
33. 内田 豊 (東京天文台): 活動域コロナの異常加熱 (Ⅲ) Bumping flux-tube model
34. 平山 淳, F・エンドラー (マックスプランク研究所): フレアの蒸発モデル
35. Dinh Quoc Vuong (東大理): フレアのスペクトル Ⅱ 金属線
36. 神野光男 (飛騨天文台): Extreme Lower Corona の構造 (1970 年日食)
37. 椿 都生夫 (サクラメントピーク天文台, 滋賀大教育): Fe XIV  $\lambda$ 5303 コロナ輝線プロファイルの時間変化
38. 久保田 諄, 暮泉 武, 前田耕一郎\* (花山天文台, \*兵庫医大): 1973 年 11 月 3 日のループのスペクトル (Ⅱ)
39. 川口市郎, 北井礼三郎 (京大理): 太陽黒点発生機構の観測的研究 (I)
40. 吉村宏和, Robert F. Howard\* (東大理, \*Hale Observatories): 太陽の微分回転, グローバル速度場の検出
41. 吉村宏和 (東大理): 太陽 22 年周期活動 (数値実験および磁場の観測)
42. E. Ribes, 海野和三郎\* (ムードン天文台, \*東大理): 磁気浮力について

第 2 日 10 月 16 日 (木) [午前] (9 時より)

43. 前原英夫, 石田憲一 (東京天文台): 大型写真乾板アイソホトメーター
44. 古在由秀, 土屋 淳, 冨田弘一郎, 神田 泰, 平山智啓 (東京天文台): 堂平観測所の新しい人工衛星レーザー
45. 藤下光身 (名大理): 35 GHz・16 素子干渉計の 1 次元像処理
46. 河籾公昭, 小川英夫, 秋田圭介, 面高俊宏, 藤下光身, 山田茂樹, 加藤龍司 (名大理): 35 GHz 16 素子太陽干渉計について
47. 三木千紘, 河野宣之, 井上 允\*, 田原博人\*\* (電波研鹿島, \*名大理, \*\*宇都宮大・教育): 4 GHz 直交偏波成分差による電波源の偏波観測
48. 石黒正人, 柴崎清登, 舘目信三, 田中春夫, 鳥居近吉, 築地義雄, 小林勝司, 吉見直彦 (名大空電研): 波長 8 cm 電波太陽の二次元観測
49. 井上 允, 宮地竹史\*, 赤羽賢司\*(名大理, \*東京天文台): 波長 3 mm 帯における円偏波計と, 太陽観測への応用
50. 赤羽賢司, 長根潔, 宮澤敬輔, 阿部安宏\*, 漆原秀夫\*(東京天文台, \*日本通信機 K.K.): マイクロ波電界強度用試験機
51. 小牧和雄, 小平桂一, 田中 済, 末元善三郎 (東大理学部): 恒星用気球望遠鏡 (II)
52. 松岡 勝, 小田 稔, 常深 博, 冨田弘一郎\* (東大宇宙研, \*東京天文台): 内之浦の 60 cm 光学望遠鏡
53. 田中 済, 辻 隆, 清水 実, 小平桂一, 山下泰正\*, 海野和二郎 (東大理, \*東京天文台): フーリエ干渉分光装置
54. 小杉健郎, 甲斐敬造\*, 塩見靖彦\* (東大理, \*東京天文台): 音響光学効果の電波天文学への応用 (基礎実験)
55. 山下泰正, 成相恭二, 乗本祐慈 (東京天文台): 代表的な星の低分散スペクトル
56. 長谷川俊雄 (北海道教育大学): 新しい gf-value と大気乱流
57. 麻田佳明, 平田龍幸 (京大理): ウォルフレイエ星の外大気について
58. 平田龍幸, 小暮智一\* (京大理, \*茨城大理): プレオネの最近の活動について
59. 井上正男, 上杉 明 (京大理): Deneb (A 2 I<sub>a</sub>) の mass loss rate
60. 金斗煥, 北村正利\* (東大理, \*東京天文台): metallic-line feature を持つ超近接連星の観測 (I)

第 2 日 10 月 16 日 (木) [午後] (1 時 30 分より)

61. 小林英輔 (東北大大理): 散開星団中のケフェイドについて (II)
62. 石川雅章, 西村史朗\* (京大基研, \*東京天文台):  $\delta$  Sct 型星 4 CVn の有効温度, 重力加速度の変化
63. 西城恵一, 斎藤 衛\* (東京天文台, 東大理): 光度曲線解析による  $\zeta$  Aur 型星の大気構造
64. 辻 隆 (東大・理・天文): M型巨星の有効温度スケール
65. 山下泰正, 前原英夫, 乗本祐慈 (東京天文台): 長周期変光星の general line weakening について
66. 市村喜八郎, 小平桂一\*, 西村史朗 (東京天文台, \*東大理): フレア星の 5 色測光
67. 市村喜八郎, 野口 猛 (東京天文台): 閃光星のフレアスペクトル
68. 海野和二郎, 近藤正明\* (東大理, \*東大教養): 球対称輻射輸送方程式のエディントン近似
69. 前澤 潔 (山形大学理学部): 回転星内部の密度分布について
70. 竹内 峯 (東北大大理): U TrA の脈動 (II)
71. 尾崎洋二 (東大理): 大質量星の非動径振動の安定性
72. 柴橋博資, 尾崎洋二 (東大理): セミ・コンヴェクション層を持つ星の過安定性
73. 須田和男, 内田寿一\* (東北大大理, \*東北学院大工): 対流中心核内における組成不均一層の形成
74. 野本憲一, 杉本大一郎, 根尾定幸\* (東大教養, \*京大理): 炭素燃焼超新星モデル
75. 上西啓祐, 荒井賢三 (熊本大学・理学部): He-flash の発端としての  $^{14}\text{N}(e, \nu)^{14}\text{C}(\alpha, \gamma)^{18}\text{O}$  反応
76. 佐藤勝彦, 中村卓史\* (京大基研, \*京大理): Weinberg 理論に拠る中性子星の臨界質量と Fermi 結合定数
77. 松岡 勝, 常深 博, 西村史朗\* (東大宇宙研, \*東京天文台): X線星 Her X-1, Cyg X-1 の光による短時間変動の観測
78. 土井恒成, 小田 稔, 小川原嘉明, 高岸邦夫\*, 和田雅美\*\* (東大宇宙研, \*宮崎大工, \*\*理化学研究所): Cyg X-1 の時間変動について
79. 伊藤 裕 (京大・理): Cas A の X線輻射一衝撃波模型
80. 横尾広光 (杏林大・医・物理): 光子ロケットモデルとアクリッション
81. 川村憲次, 鈴木育郎 (名大理): ラジオパルサーのモデル
82. 川村憲次, 鈴木育郎 (名大・理): Beam Plasma 系による横波の不安定性

第3日 10月17日(金) [午前] (9時より)

83. 大西輝明 (京都大学原子エネルギー研究所):  $\gamma$ -依存性を持つ IMF の可能性
84. 舞原俊憲, 小田直樹, 奥田治之, 杉山卓也, 伊藤浩武\* (京大理, \*名大理): 銀河赤外線気球観測
85. 斉藤 衛 (東京天文台): 3-kpc 腕の衝撃波モデル
86. 祖父江義明 (名大理): 銀河中心からの MHD 波伝播と 3 kpc Arm
87. 沢 武文 (東北大・理): 銀河衝撃波による星間ガスの systematic motion について
88. 平 正 (東京電機大学工学部): 非均質媒質中での斜め衝撃波の伝播
89. 佐場野 裕, 土佐 誠\* (東北大理, \*名大・理): 弱い衝撃波の散逸による星間ガスの加熱
90. 田村眞一 (東北大・理): オリオン星雲中心域の Inhomogeneity
91. 磯部秀三 (東京天文台): オリオン星雲の偏光観測
92. 坂田朗, 富塚克美, 木村宏, 森崎弘, 平島正喜, 中川直哉 (電通大): 極低温, 超高真空における星間分子の合成実験
93. 海部宣男 (NRAO・東大理): 星間  $\text{NH}_2\text{CN}$  の発見, およびいくつかの未同定 lines について
94. 赤羽賢司, 森本雅樹, 宮沢敬輔, 長根 潔, 海部宣男\*, 井口哲夫\*, 近田義広\*, 福井康雄\*, 齋藤修二\*\*, 高木光司郎\*\*\*, N. Fourikis\*\*\*\* (東京天文台, \*東大理, \*\*相模中研, \*\*\*富山大・理, \*\*\*\*CSIRO):  $\text{HO}_2$  およびその他の星間分子の掃索
95. 小平真次, 石井孝一, 中村 強, 稲谷順司\*\*, 東条 新\*, 長根 潔\*, 宮沢敬輔\*, 森本雅樹\* (木更津高専, \*東京天文台, \*\*東大理): 銀河 CO の観測 (I)
96. 井口哲夫, 福井康雄\*, 海部宣男\* (東京天文台, \*東大・理): CS( $J=2-1$ )  $\lambda 3.1$  mm による DR 21 のマッピング観測
97. 出口修至, 井口哲夫\* (東大理, \*東京天文台): SiO メーザーの赤外線励起
98. 上條文夫, 中田好一, 石田 敬 (東大理): 非晶体星間ダストの赤外吸収 (I)
99. 福井康雄, 井口哲夫\* (東大理, \*東京天文台): M 17 における特異スペクトル成分
100. 小倉勝男, 石田蕙一\* (東大理, \*東京天文台): 散光星雲中の星の三色測光 (III), IC 1795

第3日 10月17日(金) [午後] (1時30分より)

101. 永井隆三郎, 宮本昌典 (東京天文台): 軸対称銀河の三次元的自己重力模型
102. 佐藤耕一, 宮本昌典\* (東大理, \*東京天文台): 銀河系の三次元的自己重力模型
103. 真鍋盛二 (緯度観測所): 宮本-永井ポテンシャルにおける星の軌道
104. 青木信仰, 宮本昌典 (東京天文台): 重力不安定における Jeans の criterion に対する非線型効果
105. 畑中正樹 (東大理): 円板状恒星系の力学, 摂動論的アプローチ
106. 清水 疆, 北村静一\* (仏教大, \*大阪府科学教育センター): 2体遭遇効果の吟味
107. 池内 了, 中村卓史 (京大・理): 自己重力系における密度波の非線型変調
108. 加藤正二 (京大理): 恒星系における密度相関の振舞い (続)
109. 久保守正 (東京海上): 隠れたる Dedekind 槽円体
110. 稲垣省五 (京大理): 膨張宇宙におけるゆらぎの密度相関 (II)
111. 若松謙一 (岐阜大・工短): 渦状銀河の二次限分類について
112. 西村雅樹, 外山清高, 兼古 昇, 坂下志郎 (北大理): 銀河核 XIII NGC 1068 の膨張腕 (II)
113. 昆野正博, 井上 允\*, 川尻壘大\*\*, 田原博人\*\*\* (京大理, \*名大理, \*\*電波研鹿島, \*\*\*宇都宮大・教育): 変動電波源の偏波の時間変化
114. 菊池 仙, 昆野正博\* (東京天文台, \*京大理): 変動偏光天体の定常成分と変動成分の分離
115. 田中靖夫, 小暮智一\* (茨城大教育, \*茨城大理): 球状銀河風にたいする超新星の影響
116. 祖父江義明, 藤本光昭, 寿岳潤\* (名大理, \*東京天文台): コマ銀河団に於ける Missing Mass と特異銀河
117. 藤本光昭, 祖父江義明, 寿岳 潤\* (名大理, \*東京天文台): コマ銀河団における銀河の直線状特異分布
118. 田原博人, 井上 允\* (宇都宮大・教育, \*名大理): 銀河群中の電離水素
119. 柴崎徳明, 蓬茨雲運 (立教大理): 銀河集団中の拡がった X 線源とブラック・ホールとについて
120. 高原文郎, 池内 了, 柴崎徳明\*, 蓬茨雲運\* (京大理, \*立教大理): 銀河集団へのガスのアクリションと X 線輻射
121. 大野陽朗, 兼古 昇, 玉沢秀一 (北大理): Linear Waves in RGD II, 磁場の効果
122. 外山清高, 西村雅樹, 兼古 昇 (北大理): 特異銀河および銀河集団の起源
123. 全 麒在 (朝鮮大理): 地球の自転運動および宇宙抵抗